

2013

1

No. 88

Miyakojima City  
Public Relations 広報

みやこじま



今月の主な内容



宮古島市イメージキャラクター  
「みーや」

新年のあいさつ	・・・・・・・・P 2
宮古島市の重大ニュース	・・・・・・・・P 5
今年の主な話題	・・・・・・・・P 6
1月20日(日)は宮古島市長選挙の投票日です	・・・・・・・・P 7
宮古島市有料広告募集(バナー広告・封筒広告)	・・・・・・・・P 13



# 新年賀



市民と共に活力ある島づくり



宮古島市長 下地 敏彦

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、市政運営にあたり、あたたかいご支援とご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

また、市民とともに、希望に満ちた輝かしい新年を迎えることが出来、今年も誠心誠意努めることをお約束します。

昨年は、宮古島の魅力を国内はもとより海外へも広く情報発信するチャンスに恵まれた年でありました。5月に開催された「高校生・太平洋島サミット」をはじめ、7月には与那覇湾がラムサール条約に登録されました。そして10月からは、この宮古を舞台としたNHKの朝の連続テレビ小説「純と愛」の放送が始まりました。また、宮古高校の男子サッカー部が全国大会に12年ぶりに出場という快挙を成し遂げるなど、うれしい話題に恵まれた一年でありました。

そして今年も、市民が長く待ち望んでいた県立宮古病院が新築移転し、業務を開始します。また、平良瀬水港の改良事業や伝統工芸館の整備、図書館・中央公民館の整備、そし

て天然ガスの試掘調査など市経済発展の起爆剤となるビッグプロジェクトが本格的に動き出すことになり、活気に満ちあふれた一年になるものと期待しています。

さて、本市は、合併して8年目を迎えますが、この間、市民の皆様が合併して良かったと実感できるような、市政の改革と基盤づくりを進めてまいりました。今後も市民の皆様をはじめ、国・県及び関係各位と連携を図りながら、経済の活性化、市民生活の安定に向け全力で取り組んでまいり所存であります。市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様にとりまして今年が健康で幸多い年になりますよう心より祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。

## 市政課題の解決に向け

### 活発な議論を



宮古島市議会議員 平良 隆

新年おめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、宮古島市議会に対しまして、市民の皆さまの深い理解と温かいご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

議長に就任し2年目になりますが、宮古島市のより一層の発展を念頭に置き、議会運営に努めてまいりました。初春を迎えて、宮古島市のさらなる発展と議会の円滑な運営のために引き続き努力してまいりたいと決意を新たにしております。

さて、近年の社会経済情勢は、国際化、情報化、少子高齢化が急速に進行しつつあります。この事は本市においても例外ではなく、さらに行政需要はその量・質ともますます複雑多様化しております。

今こそ、市民と行政が一体となり、諸問題の解決を図ることが肝要であり、本年も市民各位の協力添えをお願い申し上げます。

ところで、昨年、本市におきましては、若い世代の活躍が市民に大きな喜びと自信を与えてくれました。

大洋州諸国の高校生が主役となり会議を支えてくれた「高校生太平洋・島サミット」。初めての舞台ながら堂々と演技し可能性を感じさせた「宮古島市こども劇団」。磨きぬかれた技術と強い精神力で12年ぶりの全国大会出場を果たした「宮古高校サッカー部」。次代を担う児童・生徒の力を頼もしく感じるとともに、本年も様々な分野での活躍を期待するものでございます。

また、与那覇湾がラムサール条約湿地に登録されたことは、エコアイランドの実現に向け取り組んでいる本市にとりまして大変意義深いことであり、「地球にやさしい美ぎ島（かぎすま）宮古島（みやこずま）」を目指し、より一層取り組んでいかなければならないと存じます。

本年は、天然ガス試掘調査やリアフリー基本構想の策定、伝統工芸品研究センターの新築など、様々な事業が計画されております。

市議会といたしましても、こうした本市が直面する多くの市政課題の解決に向け、活発な議論を展開し、市民の皆さまの期待に応えるべく、誠心誠意尽くしてまいり所存でございます。

新春に臨み、新しい年が市民の皆さまにとりましますことを心より祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。

市 長	下地 敏彦	副 市 長	川 満 弘	教 育 長	長 川 治	企 画 政 策 部 長	古 堅 宗 和	観 光 商 工 局 長	下 地 信 男	観 光 商 工 局 参 事	奥 原 一 秀	総 務 部 長	安 谷 屋 政 秀	総 務 部 次 長 兼 契 約 検 査 課 長	川 満 義 成	総 務 部 次 長 兼 中 央 図 書 館 等 建 設 準 備 室 長	上 地 栄 作	福 祉 保 健 部 長	國 仲 清 正	福 祉 保 健 部 参 事	垣 花 徳 亮	農 林 水 産 部 長	上 地 廣 敏	農 林 水 産 部 次 長 兼 農 政 課 長	村 吉 順 榮	建 設 部 長	友 利 悦 裕	上 下 水 道 部 長	譜 久 村 基 嗣	伊 良 部 支 所 長	池 村 香 成	教 育 部 長	田 場 秀 樹	教 育 部 参 事	與 那 嶺 大	生 涯 学 習 部 長	平 良 哲 則	生 涯 学 習 部 参 事	喜 屋 武 重 三	消 防 長	砂 川 享 一	会 計 管 理 者	渡 真 利 健 次	議 会 事 務 局 長	荷 川 取 辰 美	他 職 員 一 同
-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------------	---------	-------------	---------	---------------	---------	---------	-----------	-------------------------	---------	-------------------------------------	---------	-------------	---------	---------------	---------	-------------	---------	-------------------------	---------	---------	---------	-------------	-----------	-------------	---------	---------	---------	-----------	---------	-------------	---------	---------------	-----------	-------	---------	-----------	-----------	-------------	-----------	-----------

議 長	平 良 隆	副 議 長	富 永 元 順	議 員	高 吉 幸 光	議 員	仲 間 則 人	議 員	西 里 芳 明	議 員	下 地 博 盛	議 員	下 地 明	議 員	長 崎 富 夫	議 員	前 川 尚 誼	議 員	上 里 樹	議 員	嵩 原 弘	議 員	柵 原 芳 樹	議 員	砂 川 明 寛	議 員	眞 榮 城 徳 彦	議 員	新 城 元 吉	議 員	龜 濱 玲 子	議 員	前 里 光 恵	議 員	山 里 雅 彦	議 員	上 地 博 通	議 員	佐 久 本 洋 介	議 員	新 城 啓 世	議 員	嘉 手 納 学	議 員	垣 花 健 志	議 員	池 間 豊	議 員	下 地 智	議 員	新 里 聡
-----	-------	-------	---------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	-------	-----	---------	-----	---------	-----	-------	-----	-------	-----	---------	-----	---------	-----	-----------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	-----------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

<p><b>沖縄振興特別推進交付金の創設</b></p>	<p>沖縄県及び市町村が自主的な選択に基づいて実施できる国の新たな交付金として、沖縄振興特別推進交付金（一括交付金）が創設された。宮古島市では観光関連を始め、61事業（11億5千万円）が認められた。</p>
<p><b>「平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業」が採択される</b></p>	<p>4月6日、国土交通省は2012年度予算を発表し「平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業」が盛り込まれた。耐震岸壁整備、ふ頭用地・緑地・臨港道路等が整備されるほか、大型船舶の出入港も改善される。</p>
<p><b>与那覇湾がラムサール条約湿地登録される</b></p>	<p>平成24年7月3日、与那覇湾が沖縄県で5番目、宮古では初のラムサール条約湿地に登録された。登録を記念し、8月4日にシンポジウムと祝賀会を催した。</p>
<p><b>高校生太平洋・島サミットの開催</b></p>	<p>5月23日～26日に、第6回太平洋・島サミットの関連イベントとして初の試みである「高校生太平洋・島サミット」が市内で開催された。太平洋・島サミットに参加する各国、地域、県外、県内の高校生が、「環境」をテーマとして意見を交わし、島サミット参加国首脳に対し提言を行った。</p>
<p><b>NHK朝ドラ「純と愛」の放送開始</b></p>	<p>10月1日より宮古島市と大阪市大正区を舞台に、NHK朝の連続テレビ小説「純と愛」がスタートした。宮古島市での撮影も行われ、多くの市民の皆様にもエキストラとして参加して頂いた。</p>
<p><b>下地島空港残地の農業的利用ゾーンの県有地(68.7ha)を市が購入</b></p>	<p>下地島空港等利活用計画の同ゾーンの位置づけを踏まえ、新たな農業による農産物の生産推進及び下地島空港と連携した農業の方策や、下地島に適した農業基盤整備等、農業と地域の振興に寄与する為に県有地を購入した。</p>
<p><b>県営公園動き出す</b></p>	<p>宮古島市が長年要請を続けてきた県営広域公園について、沖縄県は、基本構想策定に向けた基礎調査業務を開始した。</p>
<p><b>宮古島市子ども劇団立ち上げ公演</b></p>	<p>4月に「宮古島市子ども劇団」を設立。8月に第一回公演「ゆうたっちょの中学生絵日記」を行い、多くの観客の賞賛と期待を得た。</p>
<p><b>宮古高校サッカー部全国大会へ</b></p>	<p>11月10日、第91回全国高校学校選手権大会の決勝戦が沖縄県総合運動公園で行われ、宮古高校は、前半23分にMF善平の決めたロングシュートの1点を守り抜き、南風原高校を1-0で下し、12年ぶり2度目の全国大会出場を果たした。</p>
<p><b>宮古島市史「みやこの歴史」発刊</b></p>	<p>3月末、合併後、最新の研究成果を反映した通史編「みやこの歴史」が発刊された。序説で宮古圏域の歴史、自然、風土を取り上げ、本論では時代区分に沿って、先史、グスク時代、古琉球、近世、近代を概観する5編構成になっている。</p>

水急なれど、月流れず

宮古島市教育委員会 教育長 川満弘志



新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちあふれた輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は本市教育行政に対し、格別なるご指導ご鞭撻を賜り厚くお礼申し上げます。昨年は全国的に災害の多い年でありました。改めてお見舞い申し上げます。

さて、本市の教育に目を転じますと、昨年は学校規模適正化についての議論が深まった年であると感じております。

学校規模適正化の目的は、まずは友だちがたくさん欲しいといった、こどもが本来持っている希望を叶え、毎日の授業をより充実させることです。

本市は人口規模からすると学校数が多く、教育を強くするための力が分散していると考えております。

教育の底上げを図るには、次の4つの力を束ねる必要があるのではないのでしょうか。  
①子どもの力を束ね、いろいろなスタイルの授業や部活動、生徒会活動、行事などを充実させる。  
②教師の力を束ね、教師の切磋琢磨、校務

分担の軽減を図る。

③施設を束ね予算を集中する。

④PTAの力を束ね学校支援体制の強化を図る、などです。

宮古の子どもの数に現在も減り続けており、複式や小規模校の解消は待ったなしの課題であると認識しなくてはなりません。教育委員会は、「子どもは宮古島の宝」と

の全体的な視点に立ち、教育の振興に努めていく所存でございます。

今後とも市民の皆様のご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、本年もすべての市民の皆様にとりまして幸多き、飛躍の年となりますことを祈念申し上げます。教育委員会に対し更なるご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。



宮古島市教育委員

委員長 宮國博

委員長 佐平博昭

委員 下地信輔

委員 佐和田貴美子

# 1月20日(日)は宮古島市長選挙の投票日です



- 選挙の日程** 投票日：平成25年1月20日(日)  
告示日：平成25年1月13日(日)  
登録基準日：平成25年1月12日(土)
- 投票できる方** 平成5年1月21日までに生まれた方  
平成24年10月12日までに宮古島市に住民登録され、引き続き居住している方

### 3. 期日前投票

投票所名	投票所	期間	時間
第1投票所	宮古島市役所平良庁舎1階ロビー	1月14日(月)～1月19日(土)	午前8時30分～午後8時
第2投票所	宮古島市役所城辺庁舎1階会議室	1月14日(月)～1月18日(金)	午前8時30分～午後5時
第3投票所	宮古島市役所伊良部庁舎地下1階会議室	1月14日(月)～1月18日(金)	午前8時30分～午後5時
第4投票所	宮古島市役所下地庁舎1階会議室	1月14日(月)～1月18日(金)	午前8時30分～午後5時
第5投票所	宮古島市役所上野庁舎1階会議室	1月14日(月)～1月18日(金)	午前8時30分～午後5時

### 4. 投票区・投票所・投票時間

投票所	期間	投票区域
1 平良第1小学校体育館	午前7時～午後8時	南西里1区、神屋、大三俵1区、上角、前比屋、大原1区、出口、羽立、東、栄、富名腰1
2 南小学校体育館		南西里2区、大三俵2区・3区、大原2区・3区、馬場、腰原1区・2区
3 宮古島市役所平良庁舎1階ロビー		漲水、北西里、根間、下屋、仲屋、旭、高阿良、東川根1区、仲保屋、保里1区、荷川取
4 東小学校体育館		保里2区、添道、厚生園、漲水学園、東川根2区・3区・4区
5 久松地区公民館	午前7時～午後6時	久貝、松原
6 鏡原中学校体育館		七原、地盛、山中、野原越、盛加、細竹
7 宮原地区農村総合施設		宮原、高野
8 西原地区公民館		福山、西原、大浦
9 島尻地区農村総合管理センター		島尻
10 狩俣集落センター		狩俣
11 池間公民館		池間、前里
12 大神島離島振興コミュニティセンター	午前9時～午後4時	大神
13 国立診療所宮古南静園公会堂	午前8時30分～午後5時	南静園
14 宮古島市役所城辺庁舎1階会議室	午前7時～午後6時	福東、福中、福西、福北、福南、西東、仲原、加治道、(福里)
15 西城小学校体育館		比嘉、長北、長間、長南、吉田、西西、西中、(西里添)
16 砂川小学校体育館		下北(上区)、下南、砂川(うるか)、友利、(下里添)
17 福嶺小学校体育館		保良、七又、吉野、新城、皆福
18 女性若者交流促進施設		伊良部、仲地、国仲、長浜、佐和田、サンバの里
19 前里添多目的協同施設		池間添、前里添
20 宮古島市役所下地庁舎1階会議室		与那覇、与那覇団地、上地、上地団地、県営下地団地洲鎌、入江、嘉手苺、高千穂、川満
21 来間離島振興総合管理センター		来間
22 宮古島市役所上野庁舎1階会議室		上野、名加山、宮国、大嶺、新里、高田、豊原、野原、千代田、自衛隊

お問い合わせ：宮古島市選挙管理委員会 ☎ 74-2215

# 2013 今年の主な話題



<b>新宮古病院開院</b>	沖縄県立宮古病院がカママ嶺公園北側へ新築移転し、業務をスタートする。市の休日・夜間診療所も併設され、充実した医療体制が確保される。
<b>生活環境部の新設等、市役所組織改編</b>	生活・環境・衛生部門の一元化による業務の効率化を図り、市民のニーズに細やかに対応し、宮古島市全体の自然環境の保全に取り組む組織を新設する。
<b>「平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業」が始まる</b>	大規模災害発生時への対策と、大型化する貨物船等の入港への対応などを目的とした「平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業」が着工する。
<b>八重干瀬が国名勝・天然記念物に</b>	国の文化審議会の答申を受け、八重干瀬が国名勝・天然記念物に重複指定される。八重干瀬は宮古島固有の伝承・文化と深いつながりがあり、学術上の価値が高い事等から、同指定を受ける。
<b>宮古島市長選挙及び宮古島市議会議員選挙施行</b>	1月20日、任期満了に伴う宮古島市長選挙が施行される。 また、11月12日の任期満了にともない、宮古島市議会議員選挙が施行される。
<b>「Isle of MTV Miyakojima」開催</b>	3月23日、世界160ヶ国以上の国と地域に6億5千万世帯が加入している世界最大級のグローバルメディアであるMTVの野外音楽フェスティバル「Isle of MTV Miyakojima」(アイル オブ エムティーヴィー ミヤコジマ)が開催される。
<b>伊良部地区の観光地環境整備が本格化</b>	伊良部大橋の開通を目前に、伊良部地区では観光地環境整備が本格化する。伊良部島への新たな玄関口となる伊良部大橋橋詰め広場に新設する地域振興施設整備や、牧山観光地トイレ整備等、魅力的な観光地づくりに向けた事業が行われる。
<b>宮古島市こども劇団オリジナル公演</b>	宮古島のアイデンティティーを表現し、これまでにない壮大な舞台づくりで、ダイナミックな展開になる「オリジナル創作劇」を発表する予定。
<b>バリアフリー基本構想</b>	沖縄県の自治体では初めて、障がい者や高齢者をはじめ誰もが心地よく住みやすい街づくりの実現に向け、バリアフリー基本構想を策定する。
<b>伝統工芸館の建設</b>	築35年が経過し、雨漏りするなど老朽化が著しい宮古伝統工芸品研究センターを、上野字野原の市有地に新築移転する。
<b>天然ガス試掘調査</b>	宮古島市内において、沖縄県による天然ガスの試掘調査が開始される。天然ガスについては、新しい産業の創出など期待が寄せられる。
<b>来間島市民連携型太陽光発電整備事業</b>	来間島において、市が島民の屋根を借りて太陽光発電の整備を行い、再生可能エネルギーの固定価格買取制度を活用した持続可能な島嶼型の導入モデルを構築する。